

# 全国初 ICT就労に特化



「フロップ・ステーション」によるコンピューター学習の様子を画面に示しながら「しごとサポートICT」の理念を語る竹中ナミ理事長  
＝神戸市中央区の神戸市役所で

## 障害者の在宅勤務へ

神戸市は29日、障害者初のという。者の在宅勤務を可能にする総合相談支援機関「しごとサポートICT」を神戸ファッションマート(同市東灘区六甲アイランド)に開設すると発表した。自治体がICT(情報通信技術)関連企業への就労に特化した支援機関を開設するのは全

神戸市は29日、障害者初のという。障害者の種別や性別、年齢などは問わず、個性に応じてデータ入力や情報処理、ホームページの作成など、主にパソコンを利用したスキルを身につけることを支援する。企業側の需要に応じて就労をあっせんし、障害者の自立を促進す

## 神戸市 六アイに支援機関を開設

る。社会福祉法人「フロップ・ステーション」(神戸市東灘区)が、市から委託を受けて運営する。障害のある娘がいる竹中ナミ理事長(68)は、「ICTが進み、ベッドの上で介護を受けている人でも社会を支える一員になることが可能になった。神戸市が全国に先駆けて支援に取り組むことは、市にとってもビジネスチャンスになる」と説明。「今後は、国と我々とチャレンジド(障害者)が一体となって、企業がチャレンジドを雇うメリットを見いだしやすいように必要がある」と強調した。

開所時間は平日午前9時～午後5時半。問い合わせは神戸市障害者支援課(078・322・5228)。